

令和 4 年度 消防本部 組織目標と成果

課名等	総務課	全体	
		個別	

総合計画 の区分	挑 戦	つながりづくり											
	最優先課題	持続可能なライフラインを確保する											
項 目		地区消防団員の増員、車両の適正配備及び資機材の充実配備											
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各地区基本消防団員の増員 入団促進のDVDを活用した広報活動等を実施します。</li> <li>● 認定事業所の増加 未認定事業所の洗い出し、認定取消となった事業所に対して再加入の促進・説明等を実施します。</li> </ul>											
指標（数値目標）		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 消防団員の増員・・・1, 460人（R4.4.1現在1, 416人）</li> <li>● 認定事業所の増加・・・44施設（R4.4.1現在42施設）</li> </ul>											
SDGs指標								達成時期			年度末		
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防団組織等改革推進委員会													
消防団員増強に向けた活動													
認定事業所数の増加に向けた活動													

指標 に 対 す る 実 績	（※年度終了後に記載します。）	
評 価	（※年度終了後に記載します。）	
	評価記号	
今 後 の 展 開	（※年度終了後に記載します。）	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

令和 4 年度

消防本部

組織目標と成果

課名等	警防課	全体	46
		個別	13-02

総合計画 の区分	挑 戦	つながりづくり											
	最優先課題	持続可能な福祉と医療体制を整える											
項 目		応急手当の普及啓発活動											
取組の内容		令和3年度の市民によるAED使用実績は3件で、ショックは未実施でした。対馬島内に設置されたAEDを有効活用するために、市民の皆様に対し、実際の市民による勇気ある行動を例に挙げながら、応急手当の普及啓発活動を実施し目標達成に取り組めます。											
指標（数値目標）		昨年度の受講者数は814名でありました。市民の皆様が応急手当に対する理解を深め、バイスタンダーとして勇気ある手当を実施できるよう、普通救命講習及び救急法の指導に取り組めます。 目標受講者数：1,000名											
SDGs指標								達成時期			令和5年3月		
取組とスケジュール		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
普通救命講習及び救急法指導の開催		→											
対馬市ホームページに応急手当実施要領の掲載		→											

指標に対する実績	昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、普通救命講習会、応急手当講習会の受講者数が、目標数の1000名に対して267名でした（普通救命講習会120名、応急手当講習会147名、計267名）。	
評価	新型コロナウイルス感染リスク回避のため応急手当講習会等が開催できず、受講者が目標に達しなかったことは遺憾です。しかし、市民生活・行動が制限される中、対馬市ホームページに最新の応急手当実施要領（ガイドライン2020）を掲載し、応急手当の普及を実施しました。	
	評価記号	△
今後の展開	新型コロナウイルス感染者も減少傾向となり、市民、事業所等に年間を通して応急手当に対する理解を深めていただけるよう応急手当の普及啓発に取り組んでいきます。また、消防職員が出向して実施する講習会等（消防団員訓練、学校・事業所等の消防訓練等）において応急手当講習会等の開催依頼、対馬市ホームページ、広報への掲載を実施します。	

【評価記号】◎（目標を上回る実績）、○（目標どおりの実績）、△（目標を下回る実績）、×（目標を著しく下回る実績）、－（評価不能）

